

【2022】

新年あけましておめでとうございます。



▶ 2022 年で当社は創業 96 年となりますが、正月恒例の箱根駅伝は 98 回目を迎えたそうです。今年もテレビなどでご覧になられた方も多いのではないかと思います。ご多分に漏れず私もその中の一人。

今年改めて感銘を受けました。華やかな箱根駅伝の舞台に出場した 10 名の選手だけでなく、出られなかった多くのチームメンバー達やスタッフ、監督を含めてそれぞれの努力と想いを襷に託してつなげていく。後日のテレビ番組で出場選手の一人は襷を渡すときよりも受け取る時の方が嬉しく気合が入るというようなことを言っていました。襷をつなげようと自分の方へ向かって走ってくる必死な仲間の顔を見ると奮い立ち、出られなかった仲間に恥じないように自分もチームのために何が最善かを考えて走るのだと言っていました。ともに過ごしたハードな練習時間や自分を律して努力した時間が 1 年生であれ 4 年生であれ、お互いを認め合っている厚い信頼関係が画面から伝わり感動しました。自分のためだけでなく他の人のために何かができる、何かをしようとするという気持ちや行動はさらなる笑顔を生んで温かい方向へつながっていくと思いました。

¶ 私たちのできること。

それは小さなことかも知れませんが自転車を通して笑顔になっていただけるように努力することと思っています。

▶ 自転車はとても身近なもので、持っている力は沢山あって素晴らしい乗り物です。歩くよりも遠くに行けるし、車では入れない路地も探求できます。少し道を間違えてもそれは冒険のはじまりだったりします。ひとりでも仲間とでも楽しめ、荷物も運べるし山も越えられ、災害時に役立つことだってあります。エンジンは人間で人間のガソリンは自然の恵みです。季節を肌で感じられ、程よい疲れも気持ちいいですね。生きていることを感じられる乗り物です。



▶ コロナ禍ということで人と会う機会も減り、人と人が直接会って笑い合ったり、何気ないおしゃべりをしたり、そこから何かが生まれたり、ともに過ごす時間がどれほどかけがえのないものだったのかを思い知らされました。今年はもっと多くの方々にお会いできる機会や場所を増やせるようにしたいと思っています。

¶ 青い空、白い雲、彩る緑に川を渡る爽やかな風・・・を思い描きながら。微力ではありますが、笑顔の襷を次の誰かにつなげることができるように努力し続けます。

この一年が皆様にとって実りのある笑顔の多い時間を過ごせますようお願い申し上げます。

代表取締役 坂井美紀



▲ この絵は 2019 年、2020 オリンピックを前にイラストレーター『Pちゃん』が東京をモチーフに描いてくれたものです。当社が商標を持つ「VICTORY」を使用して特別サドルを作った原画でもあります。「VICTORY」は勝利を意味しますが、単に勝ち負けではなく、この絵のように明るく楽しい人類の住む地球が、紛争や疫病など困難な問題に正々堂々と勝る日が来ることを願う言葉でもあります。花咲く緑の大地に感謝しながら。